



白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います。

姫川砂防事務所の事業と白馬村や小谷村のイベント情報などをご紹介します広報紙「ちゃんめろだより」も5年目を迎えることとなりました。新しいメンバーも加わり、本年度もわかりやすく親しみやすい情報の発信に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

神城断層地震の斜面崩壊危険箇所の現地調査を実施しました

神城断層地震による地すべり等の変状が発生した箇所については、状況に応じて対策工事等を実施するほか、融雪による変状の進行などに対して継続的に調査を行うこととしておりましたが、この度、姫川砂防事務所管内において、融雪後初めてとなる現地調査を、4月16日から23日に、51箇所について実施しました。調査内容は、以下の通りです。

- (1) 地すべり地における施設の被害、クラック等の変状や崩壊地の確認
- (2) 土石流危険渓流における砂防施設被害、溪岸崩壊や渓流内の土砂の堆積状況の確認
- (3) 急傾斜地における施設の被害、クラック等の変状や崩壊地の確認

現在のところ、概ねその後の大きな変状は見られておりませんが、引き続き必要に応じて監視体制を継続していく予定です。



出発式の状況



小谷村カクレ沢の調査状況



白馬村堀之内の調査状況



小谷村八方岩の調査状況



かんばら 県蒲原砂防課長が現地調査を実施



4月27日(月)に、長野県建設部 蒲原砂防課長が、本庁と現地機関が一体となって事業に取り組むため、姫川砂防事務所管内の現地調査を行いました。

調査箇所は、白馬村の『城峰神社、青鬼』、小谷村の『カクレ沢、八方岩、戸石』など震災対応箇所を中心に、計10箇所となりました。

当日は天気に恵まれ、予定していた箇所全てを調査することができました。それぞれの箇所で車を降りて、担当者の説明を聞いたり質問をしたりしながら、現場を入念に踏査しました。



湯沢秀人新所長から皆様へご挨拶申し上げます

4月の異動で姫川砂防事務所長として参りました湯沢秀人でございます。昨年11月の神城断層地震で被災された皆さまには心より御見舞いを申し上げます。

姫川砂防事務所は、昔から大規模な土砂災害に悩まされた地域皆さまの要望により昭和初期に設置され、以来地域の皆さまと共に災害に強い地域づくりに努めてまいりました。

このたびの地震により多くの箇所で地すべりやがけ崩れが発生して土砂災害の危険性が高くなっており、二次災害の防止や道路の復旧、住宅の再建のためにも危険性を取り除き安全な生活ができるようにすることが私たちの使命と感じています。

事務所職員も増員となりました。職員一同一丸となり災害対策事業を推進してまいります。復興が図られ、活気が戻り、美しい自然豊かな地域として発展すること、そして姫川砂防事務所が住民の皆様親しまれ、頼りにされるようになりますことを願ひまして所長就任のあいさつとさせていただきます。

平成27年度 姫川砂防事務所の事業予算について

当事務所における神城断層地震関連予算、平成26年度2月補正予算、平成27年度当初予算の概要は次の通りです。

当初予算で比較した場合、概ね前年比で5割増となっています。

昨年11月22日に発生した神城断層地震の、速やかな復興・復旧に努めてまいりますので、ご支援、ご協力をお願いします。

平成26年度災害関連予算(公共)			平成26年度2月補正予算(公共)			平成27年度当初予算(公共内示額)		
事業名	箇所数	事業費	事業名	箇所数	事業費	事業名	箇所数	事業費
地すべり対策	5箇所	8億円	地すべり対策	6箇所	1億7千万円	砂防	15箇所	4億7千万円
—	—	—	—	—	—	地すべり対策	19箇所	9億9千万円
—	—	—	—	—	—	雪崩対策	2箇所	2億1千万円
合計	5箇所	8億円	合計	6箇所	1億7千万円	合計	36箇所	16億7千万円

現場紹介 《県単砂防事業 小谷村 カクレ沢》

昨年の神城断層地震の際に土砂崩落の発生した河川では、融雪時の土石流発生に備えて、下流域において除石や異形ブロック設置を行いました。幸い、現在まで土石流は発生していませんが、今後の梅雨期、台風期の豪雨災害時に備え、備蓄用の異形ブロックを来馬河原にて製作中です。



ブロック完成状況



コンクリート打設状況

塩の道祭り 2015



「塩の道」とは、塩や海産物を山国に輸送する道で、主な産物によって「鰯街道」「鯖街道」と呼ばれることもあります。

千国(ちくに)街道は新潟県糸魚川市から松本城下まで約三十里(120km)の交易ルートです。春～秋は牛方・馬方が牛馬を使って、また深い雪に埋もれる冬は、背中に荷物を背負う「歩荷」と呼ばれる運搬人が海産物を信濃へ、農産物を越後に届けました。

- ◆ 小谷村 5月3日(日) 千国コース約9km
- ◆ 白馬村 5月4日(月) 歴史の道コース約12km
- ◆ 大町市 5月5日(火) 湖畔道中コース約11km
山麓道中コース約10km



- * 参加費無料
 - * 当日受付
(大町市山麓道中コースは事前申し込み限定100名)
 - * 道中、地元のふるまい(予定)
 - * 北アルプスの雪形が姿を現し、水仙や遅咲きの桜など春の花も見頃
- ※『塩の道祭り』で検索して詳細をご確認ください。

塩の道まつりは毎年ゴールデンウィーク中に実施していますので、今年参加できなかった方は是非とも来年参加してみてください。

なお、塩の道は整備されていますので、地図を片手に自由に散策することができます。



雪形
『代掻き馬』



《 白馬山麓植物園付近より白馬三山を臨む (4/24) 》



「姫川砂防事務所職員一同、
 よろしく申し上げます。」
 今年も幸せを運ぶツバメが、
 姿を見せてくれました！

姫川砂防事務所職員紹介

氏名 役職

職員からの一言

<前列左から>

- 1 林 正紀 砂防第二係長 小谷村勤務3年目になりました。微力ではありますが、地域の復興のお役に立てるよう頑張ります。
- 2 大月哲也 砂防第一係長 早起きになりました。1年間災害復興頑張ります。
- 3 清水貞良 砂防課長 4月に着任しました。神城断層地震による災害に対してどんな復旧・復興が出来るか住民の皆様方と共に考え、頑張りたいと思います。
- 4 湯沢秀人 所 長 4月に姫川砂防事務所長として着任しました。皆さんが安心して暮らせるよう土砂災害対策の事業を進めてまいります。
- 5 柳澤幸弥 総務課長 倒壊した家屋を目の当たりにし、安心して生活できるような環境づくりの必要性を痛感しました。全力で頑張ります。小谷・白馬の自然は魅力一杯です。
- 6 保科英敏 総務係長 2年目になります。引き続きよろしくお願いします。

<中列左から>

- 7 菊地優美子 寮 母 前年度に引き続き、別の形でお世話になります。20歳若くなったつもりで頑張ります。(笑)
- 8 松浦陽子 職 員 初めての雪国、山の姿に励まされて1年過ごしました。今年度は仕事を通して、小谷・白馬をもっと知りたいと思います。
- 9 松本悦子 職 員 白馬から通っています。小谷の魅力をしみじみ感じています。良い人や豊かな自然に逢えてよかったと思います。
- 10 細野希美 登記嘱託職員 安心・安全に暮らせるよう地域に貢献したいです。家庭菜園を楽しみながら季節を味わおうと思います。
- 11 松本志織 登記嘱託職員 白馬の山と小谷の自然からパワーをもらって、日々、笑顔で過ごせるようにがんばります。
- 12 村越美樹 治水砂防協会職員 毎日、明るく笑顔で頑張ります。

<後列左から>

- 13 下平晃稔 担当係長 2年目になります。地域の復興のため頑張りますので、今後ともよろしくお願いします。
- 14 北澤大貴 主 事 4年目の勤務となりました。災害の復興に少しでも力となるよう努めていきます。
- 15 太田智和 主 任 早いもので小谷も4年目となりました。今年度は災害の少ない年であることを願いつつ、復旧・復興のお手伝いを精一杯していきたいです。
- 16 児玉 理 主 査 今年度から着任しました。姫川砂防事務所の勤務は初めてですが、地域の復興のため頑張ります。
- 17 諏訪有祐 技 師 今年度から着任しました。雄大な自然の元、地域の発展や復興のため、元気よく仕事に励みます。
- 18 青木克弘 技 師 今年度から着任しました。地域の発展や復興のために頑張ります。
- 19 村重慧輝 技 師 職員歴、小谷歴ともに2年目になります。地域の復興のため頑張ります。山登りにもチャレンジします。
- 20 山田 晃 主 任 神城断層地震に起因した地すべり災害の早期復旧を目指し頑張りますので、地域の皆様もご協力お願い致します。



青空のもと、事務所の桜が開花しました。

